

平成27年第7回 湯沢市教育委員会議事録

日 時：平成27年7月15日（水）午前11時30分

場 所：湯沢市役所 4階 44会議室

1. 会議に出席した委員

1 番	藤	井	泰	樹
2 番	和	田	隆	彦
3 番	佐	藤	和	広
4 番	後	藤	美	喜子
5 番	芳	賀		誠

1. 会議に出席した事務局職員

教育部長	山	内	信	弘
教育部次長兼教育総務課長	佐	藤	茂	樹
教育部学校教育課長	近	野	良	浩
教育部教育総務課主幹	斎	藤	正	幸（書記）

1. 会議に提出された議案

議案第16号 平成28年度使用中学校教科用図書の採択について

【午前11時32分 開 会】

芳賀委員長 次第によりまして第7回湯沢市教育委員会を開催いたします。
教科書採択につきましては、4回の協議会がありましたが大変ご苦勞様でした。今日はその取りまとめになりますので、よろしくお願ひします。

前議事録の承認

芳賀委員長 それでは、前会議録の承認であります。記録は事前配付されておりますので、ご覧いただいたと思ひますが、訂正等あるでしょうか。

— 〈発言なし〉 —

芳賀委員長 よろしいですか。

— 〈異議なし〉 —

芳賀委員長 それでは承認といたします。

議事録署名委員の指名

芳賀委員長 本日の議事録の署名委員ですが、1番の藤井委員、3番の佐藤委員によろしくお願ひします。

教育長報告

芳賀委員長 それでは、教育長報告をお願ひします。

和田教育長 最初に教育長訪問についてですが、6月10日から7月13日にわたりまして、市内の小学校11校、中学校6校を学校訪問しました。訪問者は、私と学校教育課長、指導班長です。訪問目的ですが、学校の環境整備視察、全学級・全教諭の授業参観、学校長と教育長との面談で、面談の内容は、学校経営に係る現状と課題について、もう一つは、校長の勤務評価書というものがありますが、今年度の自己目標と手立てについて、色々面談をしてきました。年度末には、自己評価に基づきまして教育長が評価することになっております。教頭までは学校長が評価します。教頭・学校教育課長・指導班長による授業参観からの助言と指導については、教頭と話し合いをしております。教頭とは、自校の職員の勤務状況について、或いは健康状況等も含め、生徒指導上や学力対策等についても色々懇談してあります。感想ですが、校長のリーダーシップによる組織的な取り組みが各校とも行なわれていた。必要とする小中連携の意識も次第に高まってきている。小中共に落ち着いた雰囲気の中での学習活動が行われている。共感的な学びが展開されている。課題は、教師対児童生徒の授業がまだ見られる。このことにつきましては、学び合いへの教師のコーディネート力が不足していると捉えております。二つ目の課題ですが、特別支援学級では、個別の指導計画を作成することになっておりますが、それに基づいた授業になっていない取組が多い。児童生徒をただあやしているような感じの授業も見られました。教師の指導力の差が目についたので、学校組織としての研修（全体研修）や個人個人への力量アップを目指

した指導助言をお願いする旨伝えております。

二つ目は、現時点での教職員の休職、病気休暇関係についてです。休職は女性教諭1名、病気休暇は男性教諭1名、女性教諭2名です。以上が教職員の休職、病気休暇関係です。

三つ目は、児童生徒の活躍についてです。7月5日に県少年少女陸上競技大会が開催され、女子走り幅跳びで43名の参加者中、駒形小学校6年の山田瑞稀さんが優勝しています。記録が4m01cmです。8月21日から23日まで行われる全国小学生陸上競技交流大会に出場します。昨年、川連小学校の男子児童がボール投げで全国大会に出場しておりますが、今回は女子児童が走り幅跳びで全国大会です。続きまして、先日行われた第54回秋田県陸上競技選手権大会兼第66回県民体育大会陸上競技の部少年B男子110mハードルで、雄勝中学校3年の藤原拓馬君が、記録15秒43で優勝しました。対象は、高校1年生と中学校3年生です。標準記録は15秒00ですが、学校長からの報告では国体選手に内定ということでした。出場する場合は、10月2日から6日までに和歌山県紀三井寺陸上競技場で行われる国体に出場することになります。続いて、先日行われました東北ミニバスケットボール大会県予選大会湯沢雄勝予選大会ですが、男子優勝が湯沢西小学校、準優勝が山田小学校で、この2チームは全県大会への出場となります。7月25日からの開催です。女子は、湯沢東小学校が優勝、準優勝が西馬音内小学校ですが、これにつきましては、全県大会出場枠が一枠しかないので、湯沢東小学校が全県大会へ出場となります。湯沢雄勝小学校野球大会が7月11日、12日に行われました。決勝では西馬音内小学校が優勝しましたが、対戦チームは雄勝小学校でした。統合小学校です。雄勝小学校が決勝まで進出し、西馬音内小学校にさすがに13対1のスコアでしたが、統合小学校としては全力で取り組んだものと喜んでいるところです。続きまして吹奏楽関係です。全日本吹奏楽コンクール秋田県大会県南地区大会が、7月11日、12日に、大曲市民会館で行われました。中学校の小編成の部で稲川中学校が全県大会に出場します。これは16校の内8校が出場できるものでその中の1校です。ちなみに、高瀬中学校、羽後中学校も出場します。合同編成では、皆瀬中学校、山田中学校、東成瀬中学校が合同編成の部として出場しました。2校の出場があったようですが、こちらも県大会まで行きます。ただし、これは東北大会はありません。中学校の部では、優勝が大曲中学校でしたが、その後続く賞が湯沢南中学校、その次が湯沢北中学校で、両校とも全県大会に出場します。これは12校中6校が出場できるものです。東北大会に出場するのは上位4校までということになっています。

次に四つ目です。稲川地区の4小学校で、教育委員会から教育部長、教育部次長、学校教育課長、総務班長の4名が、稲川地区4小学校の学校長、教頭、PTA役員との学校環境整備に係る意見交換会を、7月1日、2日、9日の3日間にわたって行っております。

報告は以上ですけれども、平成27年度日独交流中学生派遣事業がありまして、こちらには市内の中学生計13名（湯沢南中学校6名、湯沢北中学校4名、稲川中学校2名、雄勝中学校1名）が、10月23日から11月1日まで、ドイツを訪問します。今回の団長は副市長で、企画課の高橋直哉さんと2名で引率となります。

8月1日ですが、新聞等でも公表されましたけれども、第7次秋田県高等学校総合整備計画等についてのパブリックコメントということで、午前10時から、雄勝農業研修センター2階で説明会が開催されます。その必要な部分だけは委員の皆さんに資料のコピーを渡してあります。市の校長会が昨日ありまして、校長先生方にも話をしたところです。学校職員、保護者、その他

地域の多くの方々に出席していただきたいというお願いが来ております。

それから、間もなく広報が配布されますが、湯沢市の総合教育会議の開催が広報に掲載されました。この後、説明があると思います。公開するということが広報に掲載されています。参考までに、東成瀬村教育委員会は7月27日に第1回の総合教育会議を予定しており、羽後町については情報が得られていません。

以上です。

芳賀委員長

ありがとうございました。
今の教育長の報告につきまして、何か質問等ございませんか。

— 〈発言なし〉 —

芳賀委員長

よろしいですか。

— 〈なし〉 —

議 事

芳賀委員長

それでは、次第の4、議事に入ります。議案第16号、平成28年度使用中学校教科用図書採択についてであります。
事務局から説明をお願いします。

近 野
学校教育課長

湯沢雄勝教科用図書採択協議会、全部で4回開催いたしました。先ほど、最終回ということで採択して参りました。別紙1、別紙2とありますが、お手元の資料をご覧ください。別紙2とあるものが、別紙1となっております。訂正いただきたいと思います。それから、別紙等書いてないものが別紙2になりますので、こちらも訂正ください。

それでは、別紙1の投票結果であります。ご覧のような投票結果になっております。平成27年度使用教科書と今回の採択投票の結果で異なっているところは、地図が帝国書院から東京書籍、理科が学校図書から東京書籍というような結果になっております。

この結果を受けまして、湯沢市教育委員会としての案ですけれども、教科書の採択に関する法律では、採択地区が同一の教科書を採択することになっておりますので、採択結果と同じ教科書の採択ということで提案したいと思います。

どうかよろしくをお願いします。

芳賀委員長

別紙の2ですね。これが湯沢市教育委員会の採択の案ということになりますが、これにつきまして検討して決定していきたいと思います。

変更になりましたのは、地図と理科で、他は前と同じということですが、これにつきましてご意見を伺います。

— 〈発言なし〉 —

芳賀委員長

いかがでしょうか。

後藤委員

採択協議会で採択されたものを、更にここで協議する形ですか。

芳賀委員長 事情を分かっているわけですので、各市町村教育委員会で改めてきちんと決定するというルールになっています。

後藤委員 案のとおりで構いません。

— 〈その他の委員から異議なしの声〉 —

芳賀委員長 委員全員が賛成ということですので、別紙2のとおり決定いたします。これで議事は終了であります。

その他

芳賀委員長 次第の5、その他であります但事務局から何かありませんか。

佐藤 教育部次長 特にありません。

芳賀委員長 委員から何かありませんか。

後藤委員 今月初めに、隣の県で起きたいじめに関連した自殺事件ですけれども、それによって、教育委員会に問い合わせ等来たりしていませんか。

近野 学校教育課長 それは聞いておりません。

後藤委員 大津の一件があつてから、色々な法も出来て、整備され、本市では十分取り組んでいると思いますが、昨年は中学生のいじめ防止サミットも行ったりもして、各生徒会で取り組んでいるものと思いますが、是非小学校でも防止に向けて、お互いに、地域も保護者も含めて意識してやれればと思いました。

芳賀委員長 ありがとうございます。
いじめについてでしたが、他にありませんか。

和田教育長 後藤委員のお話に絡んでですが、今年度も子ども議会、いじめをなくそうということで、小学校の議会をやります。力水の会の中に子ども議会部会があり、それぞれの部署の担当者の中では、今年度の取組は子ども議会がメインになり、テーマはいじめ防止になるとのことです。中学校に引き続いて市内の小学校の児童会等を中心にしながら取り組んでいくこととしております。時期については議長等との日程調整が必要です。

近野 学校教育課長 一応10月を予定しておりますが、議長選挙が予定されているということで、議会事務局との日にちの決定が難しく、出来るだけ早く決定してお知らせしたいと思っております。

同時に、中学生だからできた昨年の議会という部分もあります。小学生がどの程度できるのか、また、学校数が多いのでどういう持ち方をしていけば良いのかを、力水の会の現場の先生方と色々相談しながら、この後内容について検討していきたいと思っております。

芳賀委員長 この件について、他にご意見等ございませんか。

佐藤委員 毎年、学校訪問させていただいて、その中で伺ったりしていますと、先生方のいじめに対する対応の仕方は素晴らしいと私は感じております。けれども、そのような中でも水面下で、表ざたに出てこない問題も実際はありますので、保護者からしか聞いていない形ですが、実は誰それにいじめられているけれども言えないなど、隠れた問題、表に出てこない問題も存在しますので、子どもたちの普段の生活態度にも気を配っていただいて、岩手のような痛ましい事故が無いように、これからも先生方や教育に携わっている方々に協力していただいて、あのような事故だけは絶対無いようにお願いしたいと思います。

近野 野
学校教育課長 市の教育委員会としても、年2回、学校生活に関する意識調査及びいじめ等に係る調査をしております。

学校では、月ごとに心と体の健康チェックを実施していただいているようです。いじめられているかどうかはもちろんですが、学校は好きか、楽しいか、困ったことはないか等、ちょっとしたアンケート項目を作って毎月実施しているようです。それに基づいて、ちょっと気になる子どもや、先月はとても良い状況だったのに、このところちょっと落ちている子どもについては、直ぐ教育相談を行うような体制を取ってくださっているようです。また、資料に基づいて、毎月の職員会議がありますが、終了後に子どもを語る会というところで、情報交換をしているというようなことであります。

それだけで全てが見えるというわけではないので、普段の生活についても見るように指導していきたいと思います。

和田教育長 保護者からきちんと学校には連絡が来ています。4月から全く無いかと言えば、教育委員会に学校からの報告もあります。学校ではわからないが保護者から教育委員会に相談もきます。そのような形で大っぴらに出してもらえれば対応もできます。学校も含めて何でも話せる環境を作ってもらえればと思います。担任にも言えない環境は最悪ですし、そういう意味で管理職には授業だけでなく休み時間も含めて、担任以上に子どもたちの動き、情報を掴むよう、昨日の校長会で話したところです。

芳賀委員長 ありがとうございます。

なかなかこれは、やったから、対応したから終わりというものではなく、また新たなものが出てくる可能性がありますので、これから色々な対応、新しい対応をしっかりと考えながらやっていきたいと思います。

よろしくお願いします。

他にございませんか。

— 〈発言なし〉 —

芳賀委員長 それでは、これで第7回湯沢市教育委員会を閉じます。

【午前11時50分 閉 会】